

60分  
基調講演

Okinawa Steiner Educational Practice Workshop

沖縄シュタイナー教育実践研究会  
第一回公開研修会

テーマ

シュタイナー教育の

根

を掘りさげてみましょう。



講師: 寺石 悦章  
てらいし よしあき

東京学芸大学教育学部卒業。  
筑波大学大学院博士課程  
哲学・思想研究科修了。博士(文学)。

日本学術振興会特別研究員(PD)等を経て、現在は琉球大学法文学部教授  
(2018年4月から人文社会学部教授)。

教員免許状更新講習では  
シュタイナー教育の講座を担当。  
専門は人間学・哲学、  
特にシュタイナー思想の研究。

シュタイナー教育教員養成講座  
(NPO法人日本アントロポゾフィー協会)  
修了。

執筆した大学生向け教科書に  
『人間観と教育』など、主な論文に  
『シュタイナーとフランクフルト比較の  
試み』などがある。

シュタイナー教育のさまざまな魅力が広く知られるようになってきました。

そんなシュタイナー教育を木に例えるなら、世間の注目をあびるさまざまな魅力は花や葉はということになります。

美しい花、みずみずしい葉は、それぞれが素晴らしいもの。でもそれをしっかりとささえているのは根。今回は、そんなシュタイナー教育の根に注目してみましょう。

シュタイナー教育には独特の「見方・考え方」があります。(たとえば子どもの見方・捉え方が独特だ、ということです)。

これはいくつもある太い根のうちの特別重要な一本。

ここに注目することで、個々の魅力を寄せ集めても見えてこない、シュタイナー教育の全体像が見やすくなるはずです。

OSEPW事務局宛  
FAX : 098-923-0567

公開研修会 FAX 申込書

氏名(フリガナ)

所属(学校名等)

連絡先(TEL:)

E-mail